

# 西鶴賀便り

発行  
長野市中心市街地活性化協議会  
長野県建築士会  
ながの支部

協力  
西鶴賀町

## どんど焼き今昔記

境内で育成会と有志のお父さんたちの協力です。どんど焼きが開催されました。割り箸に刺したマシマシを片手に火を囲み、トロリとした頃に食べた。ビスケットに挟んだりして思い思いの方法で護符を味わっていました。



## 2025 西鶴賀版 やぐらの組み方

鶴賀郵便局 吉田局長のおまのり

境内のイチノ木の下のあたりにある竹を挿す

わらを入れたり、まきをつける

ドラム缶に木ネジを入れ

正月飾りをつめる。一気につめすぎずに、火熱やしながら追加する

完成

底を括いたザル、マヤき初めを挿しておしゅに仕上げ

神社便りにはバニヤ板を敷く

消火は消防団の小林さん(やまどり小鶴)

※門松の竹は破裂防止で、火を割る

※諸先輩方によれば、西鶴賀のどんど焼きは(いつ頃始まったのか)毎年1月15日に行なわれた町の大行事の一つだ。たが、町内各所でそれぞれ行われており、丸山さん(理容マルヤマ)いわく戦後20~30年代後半にかけては、りりヶ所(地図参照)や、いたま(地図参照)や、いたま(地図参照)で作るためにしめ縄飾りや門松の社絶(な)奪い合いもあったそう。横取りされぬよう一晩中灯をともして夜警したり、時には小競り合いもあったとか。そういえば、エビス(裏手には昔、倉庫があって)上に立て、一晩中見張ったものよ(笑)と、おんさんから聞いたことがあります。なんとモアイ・エピソード。ほかにどんど焼きにまつお話などあればぜひ教えてください。

戦後20-30年後半、西鶴賀どんど焼きMAP

「コンフォートにのりか」の所にあった「小原から屋」広場

上野さん宅 西側の四ツ角

「エビス」南側にあった「児童遊園地」

「支払い基金」北側にあった「清沢家具」の材料置場

中央病院、南側にあった空地

※昭和33年の地図

## ゴミ捨て場の整理・そらじをすまをよく見かける... 山口さんに聞く

生まれそ育ちも西鶴賀

山口川貞次(77)

町六部部長 (23年間)

町環境部長 (5年間)

ひびくから、きれいにするのは大変だけど、こまめにやれば手間は少ない。子どもたちも目にする場所だからね。

西鶴賀通り沿いにある元「山口餅店」はお袋が昭和18年に始めた店(元々は炭屋だ)。おやきが長野の郷土食として有名になってきた頃で、夏になるとたくさん作ってお盆に近所に配り出した。こら辺はびりり商店が並んでたんだけど、みんな忙しくておやきなんて作って暇がなかったから。それが浸透しておやきで食ってけるようになって、20年くらいはおやき屋だったね。私は元々は印刷会社で勤め人をしてたけど、平成9年に妻と店を継いで三代目。長野オリンピックまでは良かったけど、段々下火になって令和元年(2019年)に閉めた。ゴミ捨て場の管理は身体も大変になってきて任せたから、今はほとんどしてないよ。でも違反ゴミがあると自然に手が出ちゃうね(笑)

今年も出店!!

りんご館専門店 SUNOA(スノア)

2月16日(日)まで 土日・祝営業

西鶴賀キッチン & スペースHP

西鶴賀エリアリノベーションHP

アークイブやお知らせなどが載っています